一社）地盤品質判定士会 神奈川支部

第 26 回 幹事会 議事録

日　時：令和 2 年（2020 年）5 月 7 日（木）16 時 00 分～17 時 50 分
会　場：Zoom（TV 会議）
参加者：立花、高橋、細倉、福田、大串、山田、小倉、岸田、野島
（欠席：大久保、伊東）

◆　主要議題：幹事会の運営方法、支部総会議事録、相談業務体制

【確認事項】

1.　第 25 回幹事会議事録〔資料 26-1〕⇒OK　（HP に Up へ）

【報告事項】

1.　判定士会の動向

1）一社）地盤品質判定士会の活動現況が〔資料 26-2〕により報告された。

・次回本部幹事会（5/25）に支部から追加参加が 1～2 名可能である。

2.　依頼事項対応状況〔各種事業計画の中止、延期〕

・JGS 京都（7/21～7/23）：中止
・技術講習会〔受験対策〕：講師派遣要請　⇒（9/9）
・ＮＰＯブルーアースとの共催セミナー　⇒延期（仮 10/15～）

【検討事項】

1.　幹事会の運営方法について

新たな運営方法案〔資料 26-3〕に基づき協議し、一部修正のうえ概ね了承された。

・開催日程の定例化と TV 会議（Zoom）の活用、会議の準備・資料作成・当日の運営、Zoom 会議の進め方およびルール・マナーなどについて協議した。
・当日運営の輪番表は、議長と議事録作成を分離し、担当者に委員長も加わる。
・TV 会議システムは現行の Zoom 以外に Teams も試行してみる。

2.　支部総会結果について

表決書＆議事録（案）〔資料 26-4＆5〕について説明があり、原案通り承認された。

・支部 HP への公開：事務局
・判定士通信による発信：原稿作成は伊東幹事が担当

3.　相談業務の対応体制について

相談業務に対応体制について〔資料 26-6〕および当日追加資料（公募案件の経緯事例紹介）に基づき議論され、下記を踏まえてさらに検討を進めることになった。

・相談業務の主担当は技術委員会だが、幹事会全体の協力体制が必須である
・初期の調整段階から技術委員会が関わることにより、相談の実務にスムーズにつなげる
・登録相談員が不十分な現状では、相談員の選定に際しては緩和措置も考慮する
・案件に最初から最後まで関わる人がいることが望ましい ⇒当面は支部長が当たる
・フロー図に解説的なメモを加えて共有化を図り、将来的にはマニュアル化を目指す
・相談および調査費用の授受については本部会計との協議・調整が必要となる

4. その他

1）本部にて新設予定の部（宅地防災部）へのメンバー推薦依頼について

・内容を確認しながら、いくつかの候補案を踏まえて調整する

2）技術委員会の研修計画について

・講演会および相談員研修は、総会で認められた当初計画に沿って具体化を進める

＜資料＞資料 26-1：第 25 回幹事会議事録（案）

資料 26-2：地盤品質判定士関連の現況報告(0４月会員支部部会）200430

資料 26-3：幹事会の運営について

資料 26-4：第 4 回 支部総会表決書一覧

資料 26-5：第 4 回 支部総会議事録（案）

資料 25-6：相談業務対応体制

※次回幹事会：6/9(火)、社会福祉センターまたは Zoom

以上